



妊婦等へ新型コロナウイルスワクチンの 優先接種を行います

妊娠中に新型コロナウイルスに感染すると、重症化しやすく早産の危険性が高まるとされていることから、秩父地域1市4町では、希望される妊婦および配偶者またはパートナーを対象に優先接種を行います。

日 時 1回目接種：9月14日（火）、9月21日（火）

予備日/9月28日（火）

※2回目接種は、1回目接種の3週間後

午後1時～3時45分

場 所 秩父市保健センター（秩父市永田町4-17）

対 象 秩父地域1市4町の妊婦約250人とその配偶者またはパートナー（予定）

接 種 産婦人科医を含む医師

周 知 住所地の自治体から個別に通知または電話連絡

保健医療部保健センター

担当者：新井、島山

☎0494-22-0648

FAX：0494-22-5338



集団接種会場における接種誤りの発生について

7月4日(日)に集団接種会場で接種した際、注射器にワクチンを充填していない空の状態での注射をする事案が発生しました。

接種を受けられた方(1人)には健康被害は確認されておりません。

地域の皆さまにご心配・ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。

(1) 内容

新型コロナワクチンは、バイアル(ワクチンが封入された小瓶)から注射器に分けて、医師等が接種することとされています。

7月4日(日)午前10時頃に秩父市文化体育センターの集団接種会場で接種した際、被接種者に注射器にワクチンを充填しないまま空気0.3ミリリットルを注射する事案が発生しました。接種した医師が違和感に気づき確認した際に、発覚しました。

(2) 空の注射器で注射した方について

空の注射器で注射した方については、その場で接種医師から事情を説明し、改めて適切にワクチンを充填した注射器で接種を行いました。また、秩父市保健センターからご本人に対し、お詫びのご連絡をしました。併せて、保健師から健康状態について経過確認の連絡をしました。

(3) 再発防止策

- ① 注射器内のワクチン量やバイアル内のワクチン残量について、ワクチン充填担当者(保健師・看護師)による三重チェック体制の徹底
- ② 注射器内のワクチン量やバイアル内のワクチン残量について、接種前に医師と接種介助を行う看護師による再チェックの徹底
- ③ 集団接種会場に執務する医療従事者・事務職員と業務マニュアルの再確認と再整備

この接種誤りは、発生直後、県を通じて国に報告済みです。

保健医療部保健センター

担当者：新井・島山

☎0494-22-0648

FAX：0494-22-5338



18歳以下の接種対象者へ 新型コロナウイルスワクチンの優先接種を行います

10代以下の新型コロナウイルス感染者が急増していることから、秩父地域1市4町では、希望される18歳以下の接種対象者に優先接種を行います。

対 象 秩父地域1市4町の18歳以下の接種対象者（2003年4月2日以降生まれで、接種券が届いている方）

受 付 9月9日（木）に開放する予約枠から、一部市町の集団接種会場の予約枠に18歳以下専用の枠を追加（以降毎週開放する予約枠に追加）。

優先枠の予約はLINE限定で受け付け。

個別接種については、一部の医療機関において、18歳以下の優先枠を設けます。（9月16日（木）以降で予約受け付けを行います）詳細は追ってお知らせします。



☆ 地域へ発信！輝くちちぶの高校生 ☆

ローカルラジオ「ちちぶエフエム」を活用して、地元高校の情報を発信します。
高校の昼休み、中学校の給食時間を活用し、先輩から後輩達へ生の声を届けます。

【strong point/ここが言いたい！】

現在、埼玉県は高校の再編整備を進めており、県北部と秩父地域にある18校のうち2～3校の再編整備を検討しています。

少子化の影響もあり、秩父地域の高等学校への入学志願者数は年々減少傾向にあり、再編整備の影響を受けることが懸念されています。

そこで「ちちぶ定住自立圏」（秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町）では、高校と連携した地域振興や高校の魅力化に取り組んでいます。

その事業の一つとして、地域や地元中学生に4つの県立高校について、もっと知ってもらうため、ローカルラジオ「ちちぶエフエム」を活用した情報発信を行います。

◆番組名 きらきらハイスクールライフ

◆開始日 9月28日（火）午後1時～（15分間の生放送）
毎週火・水（祝日等により一部変更あり）、全24回（各校6回）

◆放送媒体 ちちぶエフエム FMラジオ79.0MHz

◆放送概要

- ・県立4高校（秩父高校、秩父農工科学高校、皆野高校、小鹿野高校）から現地リポートで発信。
- ・昼休み時間を活用し、高校の取り組みや部活動・学校生活の様子など、高校生の生の声で発信。
- ・特に中学生は、給食を食べながら聞けるよう、校内放送を活用。

【next plan/今後の事業展開】

中学生にアンケートを行い、評判が良ければ継続を予定しています。また、中学生が知りたい、聞きたいことなども募集し、身近に感じてもらえるような番組にし、地元高校への進学希望者の増加につなげます。

市長室地域政策課

担当者：峯岸

☎0494-22-2823

FAX：0494-24-7272



★ まらまらハイスクールライフ ★

ちちぶエフエムで9/28(火)スタート!



提供：ちちぶ定住自立圏（秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町）

秩父地域の4つの県立高校（秩父高校・秩父農工科学高校・皆野高校・小鹿野高校）の、各学校の取組や部活動・学校生活の様子など、現地から生レポートでお届けします！

地元の高校について知っているようで知らない情報や、がんばっている地元高校生の生の声を紹介します。

この番組は、高校の昼休みと中学校の給食時間を活用します。

給食を食べながら聴けるように、中学校では校内放送を行います。

ぜひお聴きいただき、地域内4県立高校への支援をお願いします。

★放送予定 9月28日～12月17日

毎週 火・水曜日（一部変更あり）13:00～13:15

9月28日(火)	秩父高校
9月29日(水)	秩父高校
10月5日(火)	皆野高校
10月6日(水)	皆野高校
10月12日(火)	小鹿野高校
10月13日(水)	小鹿野高校
10月19日(火)	秩父農工科学高校
10月20日(水)	秩父農工科学高校
10月26日(火)	皆野高校
10月27日(水)	皆野高校
11月2日(火)	秩父高校
11月4日(木)	秩父高校
11月9日(火)	小鹿野高校
11月10日(水)	小鹿野高校
11月16日(火)	秩父農工科学高校
11月17日(水)	秩父農工科学高校

11月24日(水)	皆野高校
11月25日(木)	皆野高校
11月30日(火)	秩父高校
12月1日(水)	秩父高校
12月7日(火)	小鹿野高校
12月8日(水)	小鹿野高校
12月16日(木)	秩父農工科学高校
12月17日(金)	秩父農工科学高校



お問い合わせ

秩父市役所地域政策課

電話 0494-22-2823



新型コロナウイルスワクチン接種を 希望される方はお早めにお申し込みください

【strong point/ここが言いたい!】

秩父地域での新型コロナウイルスワクチン接種が進み、接種率が目標目安である8割に近づきました。それに伴い、接種予約申し込みも減少してきたことから、原則、毎週木曜日に開始していた予約受付は9月30日(木)～10月6日(水)までとします。

現時点で接種券をお持ちの方で、接種を希望される場合は、できるだけ10月6日までに予約していただきますようお願いいたします。

今後、新たに接種券の発行を受ける方(12歳になられる方など)や、これまで都合により接種できなかった方につきましては、引き続き、接種できるよう進めてまいります。接種日程や接種枠、接種医療機関等は縮小する予定です。

10月7日(木)以降の予約方法や、接種可能な医療機関等の詳細については、決まり次第、市ホームページやLINE、安心・安全メール、コールセンターでご案内をします。ご理解をお願いいたします。

秩父地域の新型コロナウイルス感染症のまん延防止と医療機関の負担軽減のため、一人でも多くの方に接種いただきますよう、併せてお願いいたします。

【参考】令和3年9月17日現在

・ 秩父地域1市4町接種対象者	約89,500人
・ 秩父地域1市4町接種対象者のうちの8割	約71,600人
・ 1回目接種者および1回目接種予約者数	約70,400人





秩父市職員人事異動について

令和3年10月1日付け、秩父市職員の人事異動について内示しました

令和3年10月1日付けの秩父市職員の人事異動について、内示を行いました。

課長級相当職以上の職員の異動内容は別紙のとおりです。

総務部人事課

担当者：杉田、浅海

☎0494-22-2207

FAX：0494-22-1363



令和3年10月1日付 秩父市職員人事異動【課長級相当職以上】

※（ ）内は発令前の職名

※配置換を伴う昇格は、昇格の項に記載

※兼職及び併任発令の一部省略あり

【部長級相当職】

▼配置換

- ▽市長室長兼総合連絡調整幹（財務部長）高橋互
- ▽総務部長（産業観光部長）江田正広
- ▽環境部長兼秩父地域し尿処理事業広域化準備室長（総務部長）笠原義浩
- ▽環境部参事兼聖地公園管理事務所長（市長室長兼総合連絡調整幹）引間淳夫
- ▽産業観光部長（環境部長兼秩父地域し尿処理事業広域化準備室長）田端保之

▼昇格

- ▽財務部長（環境部専門員兼環境立市推進課長）島田典彦
- ▽議会事務局参事（環境部専門員兼聖地公園管理事務所長）三橋洋美

【次長級相当職】

▼配置換

- ▽市民部専門員兼市民生活課長（市長室専門員兼秘書広報課長）手島均

▼昇格

- ▽市長室専門員兼秘書広報課長（財務部収納課長）浅見徹

【課長級相当職】

▼配置換

- ▽収納課長（市民生活課長）西嘉章
- ▽環境立市推進課長（環境立市推進課主席主幹）木村泰寛
- ▽秩父広域市町村圏組合へ派遣（秘書広報課主席主幹）強谷佳宏

▼昇格

- ▽秘書広報課主席主幹（地域政策課主幹）峯岸克典



秩父市小学校入学準備祝金を交付します

【strong point/ここが言いたい!】

市では、来年度小学校入学予定児童の保護者へ「ランドセル購入のアンケート」を7月に実施しました。

その結果、6割超のご家庭がすでに購入済みまたは購入予約済みのため、ランドセルの無料配布は行わず、小学校に入学する際の保護者の経済的負担を軽減し、子育て家庭の就学準備を支援するために、令和4年度に小学校に入学する児童の保護者に、入学準備祝金を交付します。

対象の保護者へは、後日案内を送付します。

1 入学準備祝金の額

児童1人につき5万円

2 交付対象者

小学校等（学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する小学校および特別支援学校の小学部）に入学する児童を扶養する保護者であって、その児童が小学校等に入学する前年度の3月31日において秩父市内に住所を有し、かつ、その児童が入学する小学校等の入学式の前日において秩父市内に住所を有するもの。

教育委員会学校教育課

担当者：原島

☎0494-25-5228

FAX：0494-23-9294





子育て支援学校給食費補助金を拡充します

【strong point/ここが言いたい!】

10月以降の学校給食費の補助金を、35%から40%に拡充することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

対象者数 小学校 2,431人 中学校 1,356人

- (1) 秩父市立学校に在籍する児童等の保護者で市内に住所を有する者。
- (2) 秩父市立学校以外の小・中学校、および特別支援学校の小・中学部に在籍する児童等の保護者で市内に住所を有する者。

事業内容	(現行)	(拡充後)
* 小学校給食費補助金	19,000円/年	→ 20,300円/年
* 中学校給食費補助金	22,500円/年	→ 24,150円/年
* 保護者負担金 (月額)		
小学校	3,500円	→ 3,240円 (△260円)
中学校	4,200円	→ 3,870円 (△330円)
事業費	5,398千円	

教育委員会保健給食課

担当者：杉田・新井

☎0494-22-2443

FAX：0494-23-9294





出産祝金を交付します！

【strong point/ここが言いたい！】

秩父市では、市の次代を担う子どもの出産および子育てを支援することにより、出産および子育てに係る世帯の経済的負担を軽減し、子どもの健全な育成を目的として、秩父市出産祝金を交付します。

【支給額】

■ 出産祝金 10万円

■ 紙おむつ、おしりふきその他の消耗品の購入を支援する子育て応援金 2万円

※すでに乳児おむつ購入費助成金の交付または交付決定を受けた場合は、その額を差し引いて祝金を交付します。

【対象者】

■ 令和3年4月1日以降に生まれた児童およびそれを養育する父母等のうち、次の①～③全てを満たす方

① 出生の日から申請日まで秩父市の住民基本台帳に引き続き記載されている子を養育している方

② 申請日において引き続き1年以上市内に居住する父母等

③ 市税等の滞納がない方（配偶者を含む。）

【申請期限】

■ 出生日から1年以内

※既に対象となっている児童の保護者へは、後日ご案内通知を発送いたします。

【申請受付場所】

■ 秩父市役所 本庁舎1階 こども課窓口または各総合支所市民福祉課

福祉部こども課

担当者：福島・浅賀

☎ 0494-25-5206

FAX：0494-22-7168





オンライン英会話レッスン『Online English Activity Class』

Web 会議ツール『Google Meet』を用いて、秩父市の小中学生と各校に配置されている ALT をオンラインでつなぎ、1対1の英会話レッスンを行います。

【strong point/ここが言いたい!】

教育委員会では、市内小中学生の英語力の向上のため、これまで集合形式で『チチブ イングリッシュ アクティビティ クラス』を行ってきました。今年度は、GIGA スクール構想で配備された端末を活用し、一人一人が確実に英語を用いてコミュニケーションを取る場面を確保するため、市内小中学生と各校に配置される ALT とを「Google Meet」で結び、オンラインで1対1の英会話レッスンを実施します。「スポーツ」「趣味」「ALT の国のこと」など、参加者が自由に話題を選んで、自宅でリラックスして英会話を楽しめるよう工夫しています。合計3回の個別英会話レッスンを行い、市内小中学生の英語コミュニケーション能力の向上と、国際感覚を養うことを目的に本事業を実施します。

会 場 初回は、歴史文化伝承館にて、開講式・実施説明会を行う。
以降は、各家庭からオンラインでの参加とする。※「Google Meet」を使用する。

実施日 第1回 10月16日(土)【開講式・実施説明会】
第2回 10月23日(土)【英会話レッスン①】
第3回 11月13日(土)【英会話レッスン②】
第4回 11月20日(土)【英会話レッスン③】 全4回

実施時間 第1回 開講式・実施説明会 10月16日(土) 10:00~11:30
第2回~第4回 9:00~12:00 もしくは 13:00~16:00
の中で、都合の良い時間帯を選択。一回15分程度の英会話レッスン。

参加費 無料

対 象 市内小学校6年~中学校3年 定員30人





2回目の申請もOK！秩父市雇用確保推進奨励金

【strong point/ここが言いたい！】

新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に休業等をする場合であっても、従業員の雇用を維持しようとする市内の中小企業者に対し、市では、雇用の安定および事業活動の継続を図るため、雇用確保推進奨励金を支給しています。

長引くコロナ禍の雇用確保への企業負担軽減のため、すでに今年度中に同奨励金を受けていても、10月以降に国の「雇用調整助成金」または「緊急雇用安定助成金」の支給決定を受けた場合、再度申請することができます。

申請方法等の詳細は、右下のQRコードから秩父市雇用確保推進奨励金のホームページをご覧ください。

【主な要件】

新型コロナウイルス感染症の影響により、国の「雇用調整助成金」または「緊急雇用安定助成金」の支給決定を受けた市内に事業所を有する中小企業者

※雇用調整助成金の支給から2カ月以内に申請することができます。

【支給金額】

1事業者一律10万円（上限2回/年度）

【2回目の申請受付】

10月1日（金）～



秩父市雇用確保推進奨励金 HP

産業観光部産業支援課

担当者：前島

☎0494-25-5208

FAX：0494-25-0136





クラブツーリズム株式会社から出向職員を 受け入れます（地域活性化起業人）

【strong point/ここが言いたい！】

総務省が推進する「地域活性化起業人制度」を活用し、民間企業からの出向職員が10月1日付で着任します。

本制度は、首都圏等に勤務する企業の社員が、民間企業のノウハウや知見を活かし、地方自治体において、地域独自の魅力や価値の向上につながる業務に従事することで、地域活性化につながる取組に対し、国が必要な支援を行う制度です。

■氏名 高島 真理子 氏

■出向期間 10月1日～令和5年9月30日まで

■所属 産業観光部産業支援課（産業観光部観光課併任）

■派遣元所属 クラブツーリズム株式会社 地域共創事業部

■おもな業務 ◇秩父地域全体の地場産品および観光資源の掘り起こしやブランド化に伴う販売促進事業の実施支援
◇ふるさと納税返礼品として、秩父を題材とした地場産品および旅行ツアーの企画・立案業務

その他、地域振興事業に関する業務にも従事します。

■その他 当市では本制度を活用して2人目の受け入れとなります。
※（令和2年4月1日～：株式会社 ゼンリン）



産業観光部産業支援課

担当者：林

☎0494-25-5208

FAX：0494-25-0136



秩父市イメージキャラクター
ポテくん



スズメバチの駆除費用を補助します

【strong point/ここが言いたい!】

人に危害を及ぼし、時には命に関わる場合もあるスズメバチから、市民の生活と安全を守るため、スズメバチを駆除する費用の一部を補助します。

対 象

- ・ 秩父市内に住所を有する市民の方。
- ・ 市内のスズメバチが営業している建物（店舗、事務所、工場その他事業の用に供するものを除く。）や土地の所有者、管理者または賃借人。
- ・ 秩父市内の登録業者に委託し駆除を行った方。
- ・ 市税を滞納していない方。

補助金額

駆除費用の1/3（ただし5,000円を上限とします。）。

補助金申請の受付窓口

環境部生活衛生課
吉田総合支所、大滝総合支所、荒川総合支所地域振興課

補助申請受付開始

10月1日（金）～

環境部生活衛生課

担当者：川上

☎0494-25-5202

FAX：0494-22-2309





「お出かけ楽々バス利用券」の交付回数

2回から4回になります！

【strong point/ここが言いたい！】

コロナ禍による収入減少世帯への支援ならびに公共交通の利用促進を図るため、路線バス利用者の減少に対する支援を目的として、西武観光バス回数乗車券購入代金の一部を補助するお出かけ楽々バス利用券の交付回数を年度内2回から4回に拡充します。

「お出かけ楽々バス利用券交付事業」の詳細

【概要】西武観光バス回数乗車券3,000円を購入する際、半額1,500円を補助する利用券を1人年度4回まで交付します。

【対象】市内に住所を有する65歳以上の方

【交付回数】年度内4回まで

【申請に必要なもの】保険証・運転免許証など、対象の方の年齢や住所等の分かるもの

市民部市民生活課

担当者：西・保坂

☎0494-26-1133

FAX：0494-26-1132





羊山公園忠霊塔で戦没者追悼の献花式を行います

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、戦没者追悼式を中止し、昨年と同様、羊山公園忠霊塔にて遺族代表者と献花式を執り行います。

【strong point/ここが言いたい!】

多くの尊い命が失われた先の大戦から76年の歳月が流れました。

戦争を知らない世代が人口の8割を超え、戦争体験や記憶の風化が危惧されておりますが、今日私たちが享受している平和や繁栄は、戦争によって心ならずも命を落とされた方々の尊い犠牲の上に築かれているということを忘れてはなりません。

昭和・平成・令和と時代は変わっても、過去の悲惨な戦争の教訓を風化させることなく、次の世代に語り継いでいくことは、私たちに課せられた使命です。

本年は10月29日(金)に戦没者追悼式を開催する予定で準備を進めてまいりましたが、いまだ新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、大勢の方々に御参集いただくのは危険と判断し、やむなく中止とさせていただきます。

戦没者追悼式中止に伴い、先の大戦における戦没者に哀悼の意を表するため、昨年と同様、遺族の代表者ととともに、市内各所の慰霊碑を代表して、羊山公園忠霊塔にて献花式を執り行います。



■昨年度の献花式の様子

■日 時	10月29日(金) 午前10時30分～11時頃
■場 所	秩父市羊山公園忠霊塔前
■参列予定者	秩父市長、秩父市遺族連合会役員

福祉部社会福祉課

担当者：坂本・塩田

☎0494-25-5204

FAX：0494-22-7168

